

ガソリンスタンド等に設置する流量調整器の製造中止について

令和4年11月

神戸市建設局下水道部管路課排水設備担当

流量調整器の概要

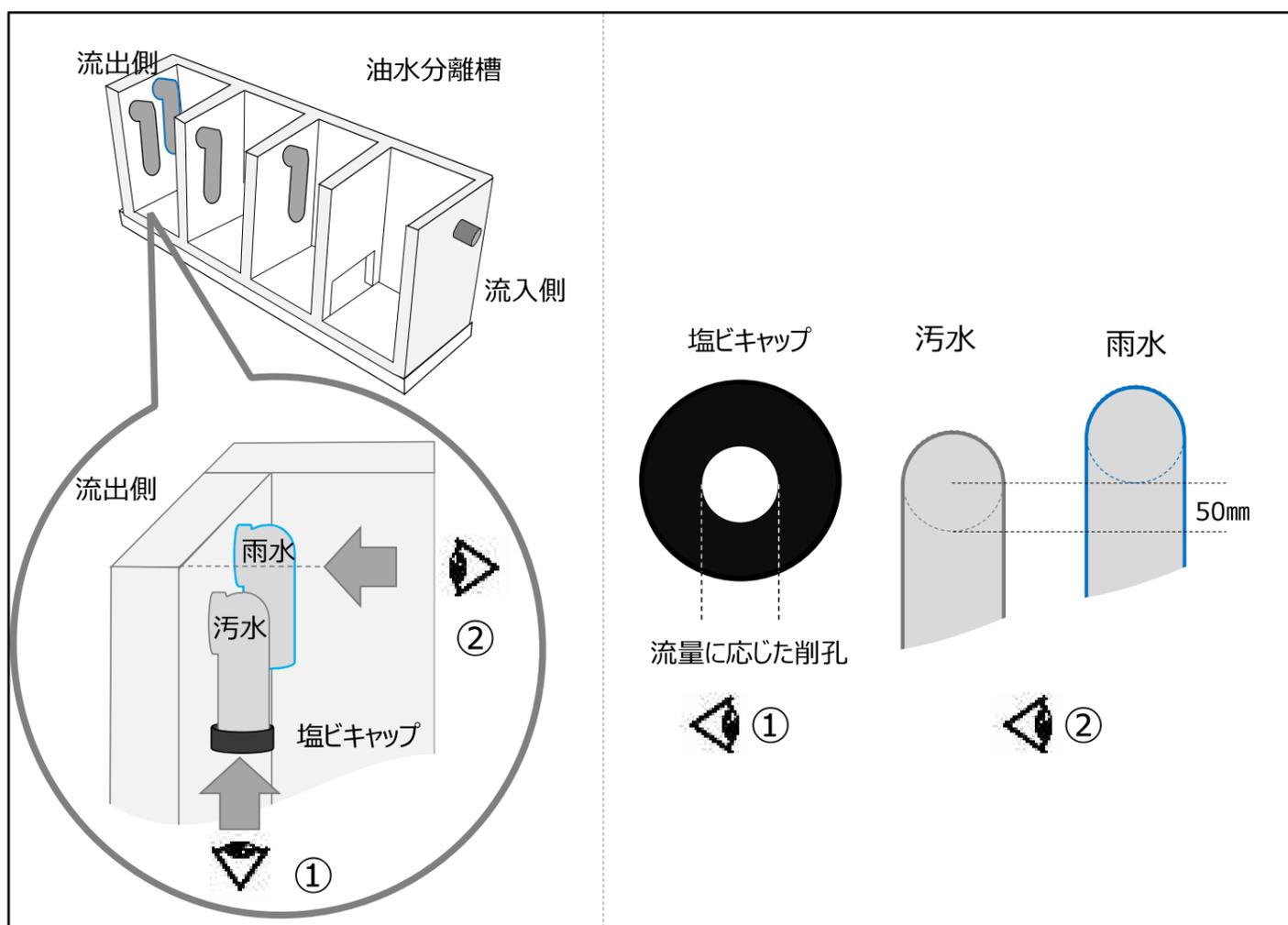
ガソリンスタンド等に設置される大型洗車機は屋外に設置され、雨天時には排水に雨水が混入する場合があります。その場合、晴天時には污水管へ排除し、降雨時には必要な排水量以外を雨水管へ流すように制御する流量調整器の設置を求めてきた。この度、流量調整器が製造中止され廃番となるため次の対応とする。

流量調整器製造中止に伴う方針

- ・ 今後はオリフィス構造による流量調整制御を行う。

具体的には、流出口に塩ビキャップを装着し、流量に応じた削孔を施す。

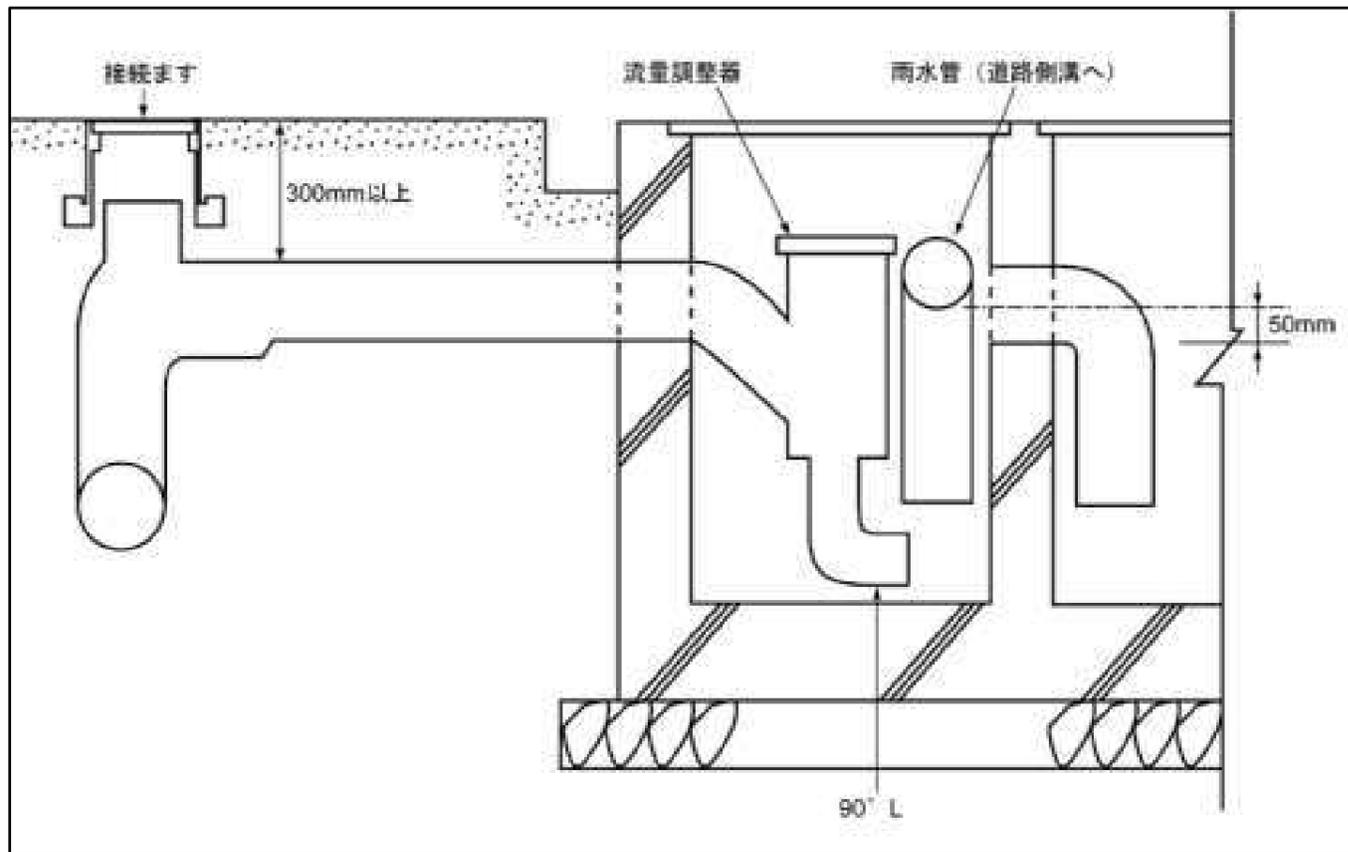
削孔径は、流量調整器による制御実績を踏まえ、決定した。



今後の指導方針

流量(Q)	削孔径 (mm)
～10L/min	30
～20L/min	35
～30L/min	40
～40L/min	45
～50L/min	50

流量に応じた削孔径



これまでの指導

ガソリンスタンドや洗車場等の排水系統

分流式を採用する神戸市での排水は次の通りとなる。

- (1) 便所、流し、洗濯機などの家庭用排水は、直接、接続ますに排除する。
- (2) 事務所及びキャノピー（給油箇所の屋根）の雨水は、側溝等の雨水排水施設に排除する。
- (3) 鉱油などを含んだ排水は、油水分離槽（除外施設等）を経由して接続ますに排除する。